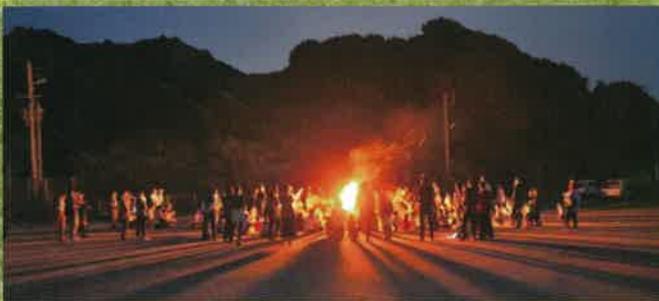


南あわじ市中央公民館 2019年度

子ども情報誌



2019年の夏は例年以上の猛暑に見舞われて、全国で自粛や中止になる行事がたくさんありましたが、わんぱく塾では暑さにも負けず様々な事業が行われました。アウトドア体験型の事業では、台風で中止になった四万十川探検以外は、連日多くの子ども達が集まって、外遊びを楽しみました。中でも、丸山地区公民館で行われたナイトウォークでは、巨大キャンプファイアーを囲んでのアトラクションゲームに親子合わせて200名以上が参加し、にぎやかで楽しい夏の夜遊びを満喫しました！

子どもが、なかなか眠らないので「なぜ、今日は遅くまで起きているの？」と聞くと、「明日わんぱく塾があるので、わくわくして眠れないの」というお話を聞きました。わんぱく塾を運営してきて、大変嬉しいお話でした。

今年度は台風の影響で、毎年楽しみにしている四万十川源流探検が中止になったのは残念でしたが、昔は誰もが体験したであろうキャンプファイヤーや、新たに南あわじ市の地場産業である瓦を使った鬼瓦づくりなど、新たな講座にも取り組んでみました。やはり子ども達の元気な姿や笑顔を見ると、こちらも元気づけられ、2・3歳若返った感じがしました。「子どもたち、ありがとう」

今年度のわんぱく塾も、ご協力いただきました皆様方のおかげで、無事終了することが出来ました。今後とも子どもたちの個性と、豊かな発想を伸ばせるように、わんぱく塾を行っていきたいと思いますので、保護者の皆さまや地域の皆さま方のご協力とご理解をお願いします。

最後に「学ぶ楽しさ日本一」を目指す南あわじ市を創る子どもたちの将来に一役を、このわんぱく塾が担えたらと思います。

さあ、子どもたちの夢と志を持って、ふるさと南あわじの未来を創りましょう。

南あわじ市中央公民館長 森崎 重夫



公民館の子ども絵画教室で学んでいる広田小学校3年生の志貴彩花さんが、「第12回ASAトライアングル絵画コンクール」と「淡路獣医師会主催の動物愛護絵画コンクール」で、それぞれの作品が入選作に選ばれました。おめでとうございます！



わんぱく塾参加者の移り変わり（ミステリアスナイトウォーク）



4年前の市商店街でのナイトウォーク！



今年度の丸山でのナイトウォーク！

わんぱく塾のバージョンアップ大作戦！

西淡のザ・あそび塾と三原のふれあい1000円塾と南淡のうずしお交遊塾を合わせて、平成20年度から南あわじ市わんぱく塾がスタートしました。初めは3000人以上いた市内全小学校児童の参加を目標に、全児童選択機と名前を付けて1年間を通して事業をしていましたが、児童数の減少とともに参加者も減少してきました。

ところが平成27年に中央公民館へ活動拠点が移されてからは、年々参加者が増えてきて、全盛期の1,000名を超える児童が参加するようになってきました。今年度も夏の四万十川探検は台風の影響で中止になりましたが、夏冬合計の参加児童数が1,195名となり、歴代最多人数を更新しました。中でも丸山のナイトウォークは親子参加事業ということで、保護者も含めると200名を超える参加者が集まる一大行事になっていますが、始めた当初は10名程しか参加者が集まらずに、寂しく市商店街を歩いた記憶がよみがえり、感慨深いものが有りました。

来年度も わんぱく塾は、人気の講座や、教育目的の明確な講座を残しつつ、新しいプログラムも取り入れて実施します。学ぶ楽しさ日本一を目指す南あわじ市の、日本一楽しい社会教育事業として、これからもわんぱく塾はバージョンアップを続けていきたいと考えています。

ボランティアの力で わんぱく塾の運営は行われています。宮本実行委員長には連日、猛暑の中率先して事業運営に奔走して頂きました。読み聞かせグループや瓦組合、ぬぼこの会、いずみ会、ボーイスカウトリーダーなど多くの方々にご協力して頂きましたこと、改めてお礼申し上げます。是非これからもわんぱく塾をはじめ、南あわじ市の青少年事業を支えて欲しいと願っています。

わんぱく塾事務局 ワンパーク大王



発行者：わんぱく塾事務局 南あわじ市中央公民館

〒656-0475 南あわじ市市三條880 TEL 0799-43-5038 Fax 0799-43-5138